



◀ まつかさすすき(かやつりぐさ科)

茎の切り口は三角形。
 花序はまるく、かっ色をしている。
 花期 8~10月
 草たけ 100~150cm
 生育地 日あたりのよい湿地

▼ おひしば(いね科)

茎の頂に2~6個の枝をわけ、枝の片側がわに小穂が2列につく。メヒシバより穂が太い。
 花期 8~10月 草たけ 30~60cm
 生育地 荒地地、道ばた



めどはぎ
 (まめ科) ▶

茎は直立、葉は3枚の小葉からなる。葉腋ようえきに黄白色で基部に紫斑のある花を数個つける。



花期 8~10月
 草たけ 60~90cm
 生育地 日あたりのよい草原, 川原

▼ まこも(いね科)
 (こも, かつみ)



まこも
 ▼

大型の多年草で葉は50~100cmもあり長い。枝の上方に淡緑色の雌の小穂, 下方に紫色の雄の小穂をつける。昔, これこで物を包むコモをつかった。
 花期 8~10月
 草たけ 100~200cm
 生育地 川, 池, 沼の水中に群生